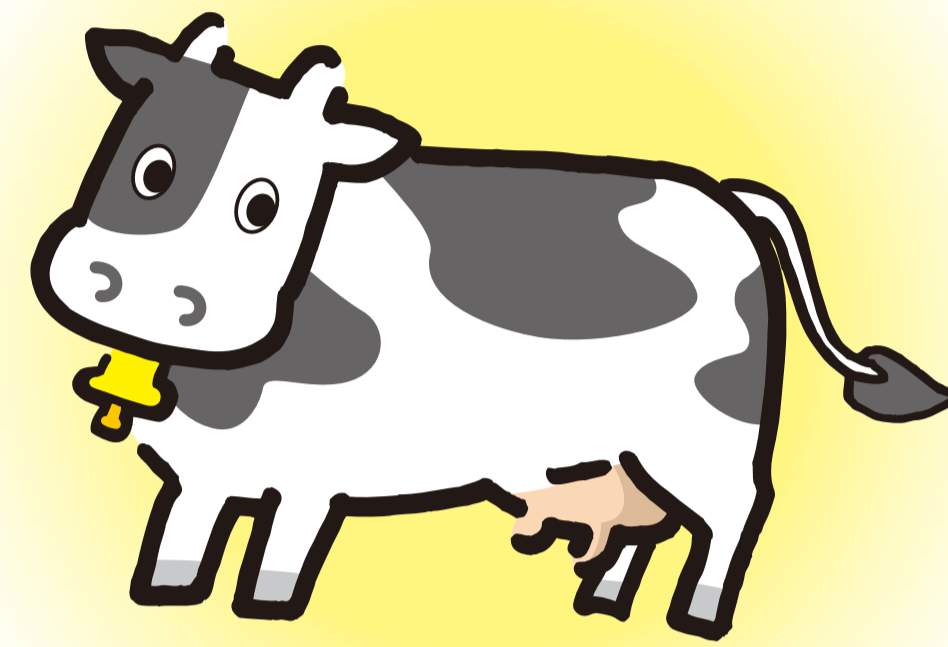


# 安全・安心な畜産物を提供するために

畜産農家は、健康な家畜を育てるため衛生面に重点を置いて飼育しています。

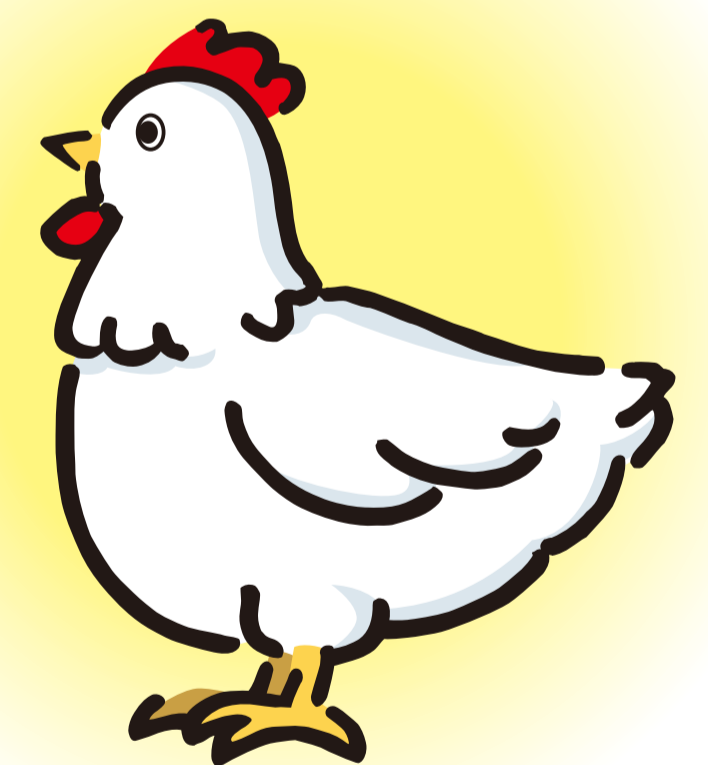
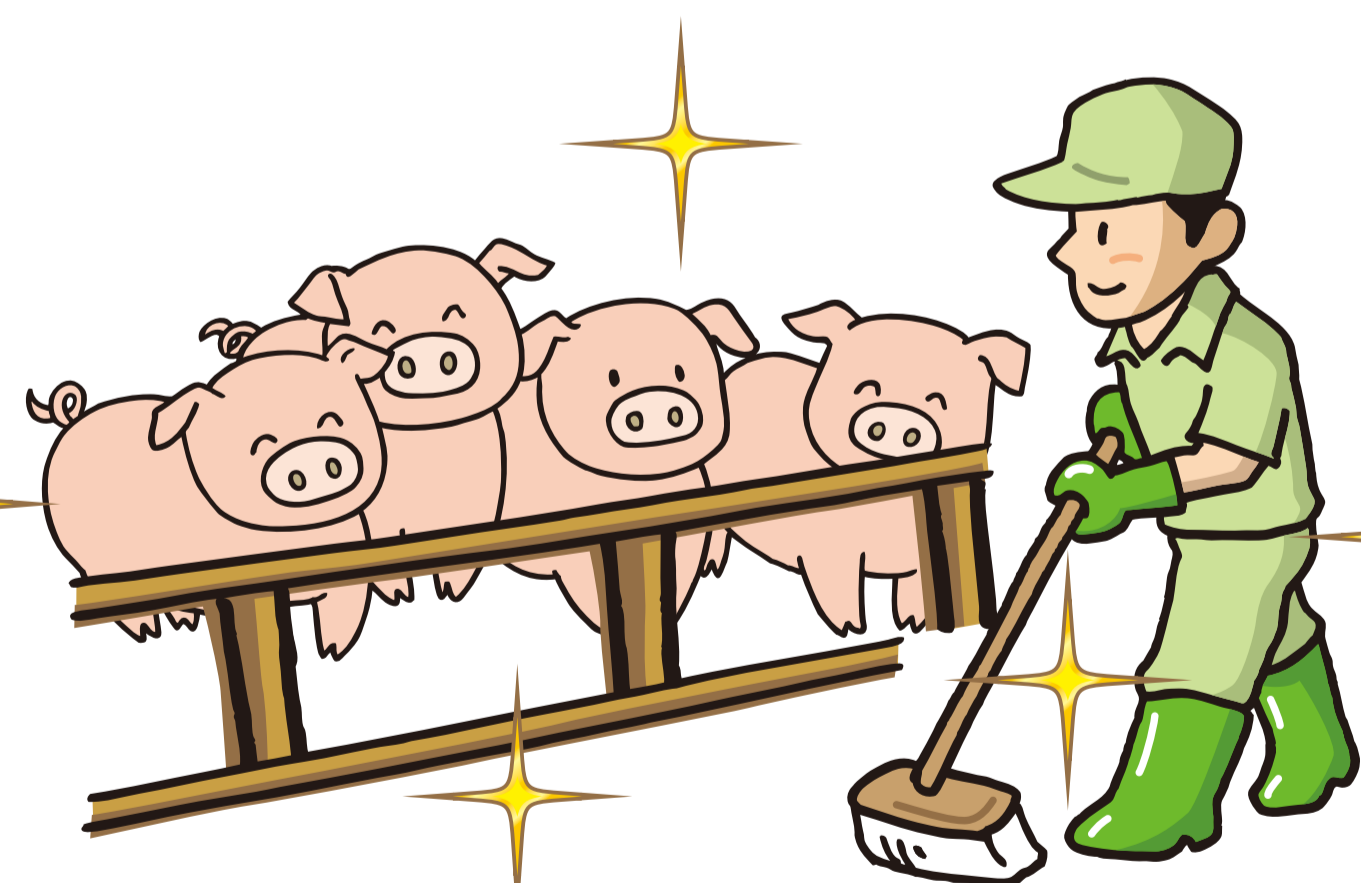
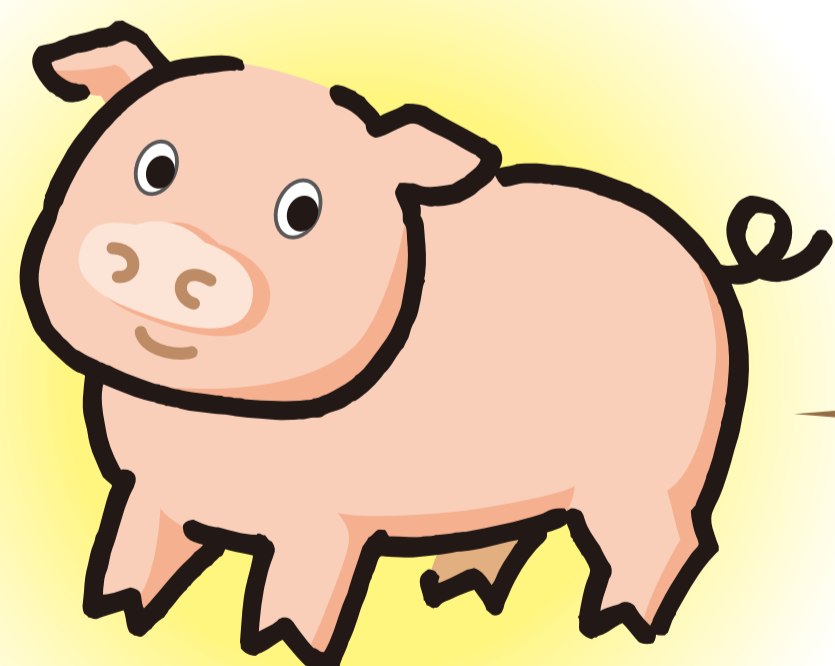
病気を侵入させないために



良い餌・良い環境で

- ①踏込消毒槽を置き、車両消毒、手洗い消毒をしています。
- ②畜舎、作業着、機械類は、定期的に清掃・消毒しています。
- ③見知らぬ人の立ち入りを制限しています。
- ④家畜は、衛生的な農場から導入し、導入時は隔離・観察しています。
- ⑤専用の衣服や靴を使用しています。
- ⑥除糞、敷料交換を定期的に行っています。

- ①飼料庫、給水施設は、定期的に点検しています。
- ②衛生的な飼料・飲料水を与えています。
- ③ネズミ・衛生害虫の駆除、野生鳥獣の侵入を防止しています。
- ④施設の周辺の整備、設備の保守点検を行っています。
- ⑤畜舎環境（温度・湿度・換気）を適正に管理しています。



健康を守るために

- ①ストレスを防ぐために適正な飼養密度で飼育しています。
- ②毎日の健康状態を観察し、異常発見時には早期に獣医師に連絡しています。
- ③病気の感染予防のため、ワクチンを接種しています。
- ④病気の家畜は、獣医師の診断を受けその指示に従って投薬しています。
- ⑤出荷時は、健康状態を確認し出荷しています。
- ⑥家畜の伝染性疾病の発生予防に関する知識を習得しています。